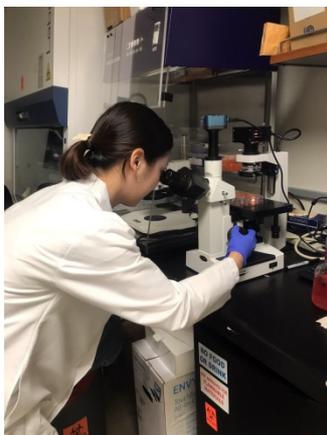


南カリフォルニア大学での研究室学外配属の報告

平成 29 年度大分大学派遣留学生支援制度を利用し、医学科 4 年次研究室配属にあたって眼科学講座より 1 名の学生をアメリカ合衆国の南カリフォルニア大学に派遣しました。約 2 ヶ月間行われる研究室配属では、医学生が真理を追究するサイエンスの「面白さ」を学び、国際的な視点から医学・医療を見ることで、従来の講義、チュートリアル学習、実習などでは得られない経験を経て、広い観点から物事を見る目を養い、幅広い人間性を培うことを目的としており、学生は興味のある研究室で研究活動に従事します。

今回の眼科学講座の学生（村田史織さん）は南カリフォルニア大学で基礎研究が行われている研究室に配属されました。留学期間中は研究員の方の自宅にホームステイをさせてもらいました。研究室では、行われている研究についてこれまでの経緯や今後の展望を聞き、実験に従事しました。世界各国から研究のために多くの研究者が集まり、外国語である英語で円滑にコミュニケーションを取り、ともに研究に勤しんでいる様子に感銘を受け、医学の勉強とともに英語の読み書き、会話能力の向上への意欲となったようです。同世代の医師を志す各国の学生達と交流することもできました。現在南カリフォルニア大学で勤務されている日本人の医師や研究者の方々との交流会にも誘っていただき、経験や医療、働き方に対する考え方などを聞いたことも、学生本人の将来や、今後の学生生活について考える良い機会となったようです。



研究室にて